

講義コード	1503/1504/1505/1514/1516/1517	科目区分	スポーツ健康福祉専攻
(フリガナ)	ソツギョウケンキュウシドウ(ゼンハン)	(フリガナ)	オカノリョウスケ/フクダカズヨシ/ケニキタカハル/オカザキユウスケ/イガワタカヒロ/ニシヒロフミ
授業科目名	卒業研究指導(前半)	担当教員名	岡野亮介/福田一儀/國木孝治/岡崎祐介/井川貴裕/西博史
英文授業科目名	Special SeminarⅢ (Graduation Thesis)		
基準年次(開講期)	4年生(前期)	履修形態	必修
曜日/時限/講義室	各ゼミ担当教員による		
授業の方法	演習	授業の方法 (詳細情報)	演習中心
単位	通年4単位	週時間	2
授業のキーワード	スポーツ健康福祉、ゼミ、卒業論文、卒業研究		
授業概要・目的	<p>本授業(前半)では、専門演習(3年次履修科目)の予備研究を基にして、各自の研究テーマを決定し、卒業研究に着手することを目的としている。</p> <p>卒業研究種は、①単著論文、②グループ研究、③制作の3種とする。</p> <p>①については研究論文の提出、②については研究発表会、③については展示会・発表会をもって評価され、ゼミ担当教員はその研究指導に当たる。</p>		
到達度評価の 評価項目	<p>・卒業研究テーマを決定し、研究に着手することができる。</p> <p>・各ゼミごとに(または複数ゼミの合同による)、期末に行われる「卒業研究中間発表会」において、研究の概要を発表・報告することができる。</p>		
授業計画			
第1回	授業ガイダンス 日程の確認、諸連絡など		
第2回	卒業研究の方法 卒業研究要項について		
第3回	卒業研究の着手① テーマの決定		
第4回	卒業研究の着手② テーマの決定		
第5回	卒業研究の着手③ 先行研究の検討		
第6回	卒業研究の着手④ 先行研究の検討		
第7回	卒業研究の着手⑤ 研究方法の検討		
第8回	卒業研究の着手⑥ 研究方法の検討		
第9回	卒業研究の着手⑦ 研究計画書の作成		
第10回	卒業研究の着手⑧ 研究計画書の作成		
第11回	卒業研究の着手⑨ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第12回	卒業研究の着手⑩ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第13回	卒業研究の着手⑪ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第14回	卒業研究の着手⑫ 研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施		
第15回	卒業研究指導(前半)のまとめ 進捗状況の報告、及び進捗状況に応じた今後の課題等アドバイス		
教科書・参考書等	<p>・国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科編(2003)体育・スポーツ系大学生のための論文・レポートの書き方:資料作りから発表まで. アイオーエム:東京</p> <p>・出村慎一(2007)健康・スポーツ科学のための研究方法. 杏林書院:東京</p> <p>・日本体育学会編(2008)「体育学研究」投稿の手引き(オンライン用)  <a href="http://taiiku-gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2014/02/kenkyu_toukoutebiki.pdf">http://taiiku-gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2014/02/kenkyu_toukoutebiki.pdf</a></p>		
授業で使用する 機器等	各ゼミ担当教員による		
予習・復習への アドバイス	研究課題に応じたフィールド調査や文献の検索・取り寄せ		
履修上の注意・ 受講条件等	全学必修科目		
成績評価の基準等	授業到達度評価(60%)、出席状況を含む授業に対する意欲(40%)		
メッセージ			
オフィス・アワー	各ゼミ担当教員による		
その他			